



2016年6月17日

各 位

会 社 名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 穂川 稔
 (コード番号 4569 東証第1部)
 問 合 わ 先 社長室 コーポレートコミュニケーション部長 宮木 修次
 電 話 番 号 03-3525-4707

新製品（追補収載品）発売のお知らせ

キョーリン製薬ホールディングス株式会社の子会社であるキョーリン リメディオ株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：大野田道郎）は2016年6月追補収載品について、下記の通り2成分7品目を本日2016年6月17日に、1成分2品目を2016年9月上旬（予定）に、新発売いたします。

キョーリン リメディオ㈱では、調剤過誤の防止、患者さんの誤飲防止、アドヒアランスの向上のための独自の工夫を行っています。今後も、信頼感のあるジェネリック医薬品を発売することにより健康貢献という企業理念の具現を目指します。

記

1. 2016年6月17日発売

品 名	包 装
オレンジピン錠2.5mg「杏林」	PTP：100錠 バラ：100錠、500錠
オレンジピン錠 5mg「杏林」	PTP：100錠 バラ：100錠、500錠
オレンジピン錠 10mg「杏林」	PTP：100錠 バラ：100錠、500錠
オレンジピンOD錠2.5mg「杏林」	PTP：70錠、100錠 バラ：100錠
オレンジピンOD錠 5mg「杏林」	PTP：70錠、100錠 バラ：100錠
オレンジピンOD錠 10mg「杏林」	PTP：70錠、100錠 バラ：100錠
セルトラリン錠100mg「杏林」	PTP：100錠

2. 2016年9月上旬発売（予定）

品 名	包 装
モンテルカスト錠10mg「KM」	PTP：28錠、100錠、140錠、420錠、500錠
モンテルカスト錠 5mg「KM」	PTP：28錠、100錠、140錠

モンテルカスト錠10mg・5mg「KM」は、オーソライズドジェネリックです。詳細につきましては、本日別途リリースしております「モンテルカスト錠10mg「KM」・モンテルカスト錠5mg「KM」の薬価収載及び発売日について」をご覧ください。

以 上

<製品概要>

1. 製品名

和名：オランザピン錠 2.5mg/5mg/10mg 「杏林」

洋名：OLANZAPINE Tablets 2.5mg/5mg/10mg “KYORIN”

2. 一般名

オランザピン

3. 効能・効果

統合失調症、双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善

4. 用法・用量

統合失調症：通常、成人にはオランザピンとして5～10mgを1日1回経口投与により開始する。維持量として1日1回10mg経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、1日量は20mgを超えないこと。

双極性障害における躁症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして10mgを1日1回経口投与により開始する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。

双極性障害におけるうつ症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして5mgを1日1回経口投与により開始し、その後1日1回10mgに増量する。なお、いずれも就寝前に投与することとし、年齢、症状に応じ適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。

5. 薬価

2.5mg 1錠：44.10円

5mg 1錠：83.50円

10mg 1錠：158.40円

6. 包装及びJANコード/GS1DataBar (販売包装単位)

2.5mg

PTP100錠 4987060306968 / (01) 14987060306965

バラ100錠 4987060306975 / (01) 14987060306972

バラ500錠 4987060306982 / (01) 14987060306989

5mg

PTP100錠 4987060306999 / (01) 14987060306996

バラ100錠 4987060307002 / (01) 14987060307009

バラ500錠 4987060307019 / (01) 14987060307016

10mg

PTP100錠 4987060307026 / (01) 14987060307023

バラ100錠 4987060307033 / (01) 14987060307030

バラ500錠 4987060307040 / (01) 14987060307047

7. 薬価収載日

2016年6月17日

8. 発売日

2016年6月17日

9. 特徴

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・一錠毎に成分名と含量を表示
- ・GS1データバーコードを上下2箇所に記載

<錠剤の特徴>

- ・「成分名」「含量」「屋号」を両面印字
- ・コーティング方法の改良による濃いレーザー印字（当社比）

<製品概要>

1. 製品名

和名：オランザピン OD 錠 2.5mg/5mg/10mg 「杏林」

洋名：OLANZAPINE OD Tablets 2.5mg/5mg/10mg “KYORIN”

2. 一般名

オランザピン

3. 効能・効果

統合失調症、双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善

4. 用法・用量

統合失調症：通常、成人にはオランザピンとして5～10mgを1日1回経口投与により開始する。維持量として1日1回10mg経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、1日量は20mgを超えないこと。

双極性障害における躁症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして10mgを1日1回経口投与により開始する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。

双極性障害におけるうつ症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして5mgを1日1回経口投与により開始し、その後1日1回10mgに増量する。なお、いずれも就寝前に投与することとし、年齢、症状に応じ適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。

5. 薬価

2.5mg 1錠：44.10円

5mg 1錠：83.50円

10mg 1錠：158.40円

6. 包装及びJANコード/GS1DataBar (販売包装単位)

2.5mg

PTP 70錠 4987060307064/(01)14987060307061

PTP100錠 4987060307057/(01)14987060307054

バラ100錠 4987060307071/(01)14987060307078

5mg

PTP 70錠 4987060307095/(01)14987060307092

PTP100錠 4987060307088/(01)14987060307085

バラ100錠 4987060307101/(01)14987060307108

10mg

PTP 70錠 4987060307125/(01)14987060307122

PTP100錠 4987060307118/(01)14987060307115

バラ100錠 4987060307132/(01)14987060307139

7. 薬価収載日

2016年6月17日

8. 発売日

2016年6月17日

9. 特徴

<PTPの特徴>

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・一錠毎に成分名と含量を表示
- ・GS1データバーコードを上下2箇所に記載

<錠剤の特徴>

- ・「成分名」「含量」「屋号」を両面印字

<製品概要>

1. 製品名

和名：セルトラリン錠 100mg 「杏林」

洋名：SERTRALINE Tablets 100mg “KYORIN”

2. 一般名

塩酸セルトラリン

3. 効能・効果

うつ病・うつ状態、パニック障害、外傷後ストレス障害

4. 用法・用量

通常、成人にはセルトラリンとして1日25mgを初期用量とし、1日100mgまで漸増し、1日1回経口投与する。なお、年齢、症状により1日100mgを超えない範囲で適宜増減する。

5. 薬価

100mg 1錠：127.00円

6. 包装及びJANコード/GS1DataBar (販売包装単位)

100mg : PTP100錠 4987060307149 / (01) 14987060307146

7. 薬価収載日

2016年6月17日

8. 発売日

2016年6月17日

9. 特徴

- ・製品名を中央に大きく表示
- ・含量を見やすく表示
- ・一錠毎に成分名と含量を表示